

平成 29 年度

総務部 重点施策・事業の進捗状況

(1) 職員のやる気をさらに高めるメリハリのある人事・給与制度の構築

目標	社会一般の情勢に適応した適正な給与水準の確保に努め、職員のやる気をさらに高めるメリハリのある人事・給与制度の構築を図ります。
取り組み	職員のモチベーションのさらなる向上を目的に、新たに設置する「枚方市人事行政制度調査審議会」における検討状況等を踏まえ、メリハリのある人事・給与制度の構築を図ります。また、あわせて技能労務職員については、担うべき職務内容の整理を行い、適正配置と給与水準の適正化に向けた取り組みを進めます。

9 月末の
進捗状況
【○】

「枚方市人事行政制度調査審議会」を設置し、諮問事項の「職員の職務と責任に応じたメリハリのある人事給与制度の構築」について、本市の人事給与制度における改善・改革を要する事項等について調査審議を重ねている。また、技能労務職員の職務内容の整理については、関係部署の実情を踏まえながら、具体的な方向性を示し職員団体と協議を重ねている。

(2) 職員の多様な価値観や個性を尊重する市役所づくり

目標	多様な価値観や発想を行政に反映させる観点から、採用、登用、人材育成、職場環境の改善など、あらゆる面から女性の活躍を推進します。 また、障害者差別解消法に基づく施策を推進し、障害者雇用に積極的に取り組むとともに、障害のある職員が採用後も安心して永く働き続けることができる職場環境の醸成に努めます。
取り組み	「女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画」に基づき、職員の意識改革などを行い、女性の活躍を推進する様々な取り組みを進めます。 また、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」などを活用し、研修を通じて職員理解を深めるほか、障害者枠を設定した採用を検討するなど、障害者雇用や就労支援に積極的に取り組みます。
	平成 29 年度当初予算：490 千円

9 月末の
進捗状況
【○】

女性活躍の推進については、本市ホームページにロールモデルとなる女性管理職のインタビュー等を掲載したほか、各種研修等の実施を予定している。障害者雇用については、障害者枠を設定した採用試験を実施するなど、継続して取り組んでいる。

(3) 職務の執行に対する意見、要望等の記録の公表

目標	「職務の執行に対する意見、要望等の記録」を公表することにより、不適当要求行為を防止し、適正な公務の執行及び健全な市政の運営の確保を図ります。
取り組み	「職務の執行に対する意見、要望等の記録」の公表基準を定め、平成28年度の意見、要望等から公表を行います。

9月末の
進捗状況
【○】

「職務の執行に対する意見、要望等の記録」について公表基準を定め、これに基づく、各任命権者からの報告を整理しているところである。平成28年度の意見、要望等について、平成29年12月末までに公表を行う予定である。

(4) 情報公開制度及び個人情報保護制度の見直し

目標	マイナンバー制度の開始に伴い、個人情報保護制度が部分的に全国化・共通化されるとともに、「個人情報保護法」及び「行政機関個人情報保護法」が改正され、個人の行動・状態等に関するいわゆるパーソナルデータの利活用の促進が図られたことも踏まえて、情報公開制度及び個人情報保護制度の円滑な推進に向けた見直しを行います。
取り組み	行政の情報化が進展する社会状況の変化によって生じた制度上の課題の解決及び国制度との間にある不合理な差異の解消に向け、見直しに取り組みます。

9月末の
進捗状況
【◎】

行政の情報化が進展する社会状況の変化によって生じた制度上の課題の解決及び国制度との間にある不合理な差異の解消を図り、今後も情報公開制度及び個人情報保護制度を円滑に運用するため、情報公開条例及び個人情報保護条例の改正を行った。平成30年4月までに運用の詳細を整理していく。

(5) 市制施行70周年記念式典の開催

目標	市制施行70周年の節目の年にあたり、「枚方市市制施行70周年記念式典」を開催します。
取り組み	平成29年11月8日、記念式典を開催し、市有功者や市政功労者への表彰や、本市に縁のある著名人によるイベント等で、市民の皆さんとともに枚方市の歩みを振り返り、70周年を祝います。
	平成29年度当初予算：3,918千円

9月末の
進捗状況
【○】

記念式典の開催に向けて、表彰受賞者や招待者へ案内を送付し、実施するイベント等の準備を進めている。

(6) 電子自治体推進事業

目標	「オープンデータ（公開する行政情報）」の拡充を図り、行政の透明性・信頼性を確保するとともに、官民協働によるまちづくりを推進します。また、庁内にタブレット端末を用いた「ペーパーレス会議システム」を導入する等、ITを活用した行政事務の効率化を図ります。なお、より一層行政サービスを向上させる観点から、「行政手続のオンライン化（電子申請）」の導入について、検討を進めます。
取り組み	「オープンデータ」は、引き続き拡充を進めるとともに、平成 28 年度に市民参加イベントで作成されたアプリを市の試行版アプリとして市内大学と共同で拡張するなど、さらなる利活用の促進を図ります。また、庁内会議の運営の円滑化・効率化を図るため、より効果的に「ペーパーレス会議システム」を利用できるよう、職員のシステム操作スキルの向上に努め、本格導入に向けた取り組みを進めます。 さらに、行政手続きがワンストップでできる「マイナポータル（マイナンバー制度のオンラインサービス）」の運用開始に向け、関係部署と環境整備に取り組みます。
	平成 29 年度当初予算：2,800 千円

9 月末の 進捗状況 【○】

オープンデータの拡充のための調査を行うとともに、市内大学との共同研究により、市の試行版アプリの機能拡充等を進めた。
「マイナポータル」の運用開始に向け、関係部署と調整を図った。
より効果的に「ペーパーレス会議システム」を利用できるよう、タブレットでの閲覧性を考慮した資料作成におけるポイント等、検討を行った。

(7) 公衆無線 LAN 環境整備事業

目標	災害時における住民の情報収集及び発信の通信基盤を整備するため、公共的な防災拠点等に「公衆無線 LAN」を設置し、市民・地域の安全を確保します。また、平時においても、「公衆無線 LAN」を有効に開放し、市民等の利便性の向上を図ります。
取り組み	災害時の第 1 次避難所である市民交流センター、メセナひらかた会館、枚方公園青少年センター、サプリ村野の 4 拠点に「公衆無線 LAN」を導入し、平成 30 年 1 月より稼働予定です。（同時に、第 1 次避難所である教育施設（小中学校）にも整備予定です。）
	平成 29 年度当初予算：8,481 千円

9 月末の 進捗状況 【○】

総務省の補助金（公衆無線 LAN 環境整備支援事業）の申請を行い、交付の決定を受けた。また、環境整備に係る委託契約の締結をした。